

記入欄 認定権者		

様式第5-(口)-① <原油高要件> (指定業種に属する事業のみを営んでいる場合)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

鹿児島市長 下 鶴 隆 央 殿

申請者 住 所 _____
(名称及び代表者の氏名)

氏 名 _____

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格の上昇等により、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

令和
平成
昭和 年 月 日

1 事業開始年月日

① 原油等の仕入単価の上昇

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100$$

上昇率 (≥ 20) %

E : 原油等の最近1か月間における平均仕入単価 (令和 年 月) _____ 円 (注)

e : Eの期間に対応する前年の1か月間の平均仕入単価 (令和 年 月) _____ 円 (注)

② 原油等が売上原価に占める割合

$$\frac{S}{C} \times 100$$

依存率 (≥ 20) %

C : 最近1か月の売上原価 (令和 年 月) _____ 円 (注)

S : Cの売上原価に対応する原油等の仕入額 (令和 年 月) _____ 円 (注)

③ 製品等価格への転嫁の状況

$$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P$$

P = (> 0)

A : 最近3か月間の原油等の仕入額 (令和 年 月 ~ 令和 年 月) _____ 円 (注)

a : Aの期間に対応する前年の3か月間の原油等の仕入額
(令和 年 月 ~ 令和 年 月) _____ 円 (注)

B : 最近3か月間の売上高 (令和 年 月 ~ 令和 年 月) _____ 円 (注)

b : Bの期間に対応する前年の3か月間の売上高
(令和 年 月 ~ 令和 年 月) _____ 円 (注)

指令産支(金セ)第 号

申請のとおり、相違ないことを認定します。

令和 年 月 日

鹿児島市長 下 鶴 隆 央

信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(注) 単価や金額は、申請者全体の値を記載します。

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた日から30日以内に信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。